



多様な遊びを生み出す可塑性のある砂遊び！

【♪どろんこと太陽♪】

保育園のこどもたちが大好きな歌です。そしてこの歌の通り、子どもたちはどろんこあそびが大好きです。園庭にある砂山と砂場は0歳から6歳まで飽きることなく遊べる場所です。園庭にはいくつもの小さな集まりができて、思い思いに砂遊びを楽しんでいます。

ぼくたちは わたしたちは
育ちあう仲間たち
だいじなともだちは
どろんこと太陽！ エイ！

砂・水・どろんこあそびは、子どもの心も身体も開放してくれる魅力的な素材です。サラサラ トロトロ ドロドロ 手や足にいろんな感触があり刺激を与えてくれます。自分の関わり一つで、固さや触り心地が多様に変化します。水をもっと加えたり、砂を加えたりしながら、自分の好きな状態をつくるのに子どもたちは夢中になります。どんな形にもなる可塑性の高い素材は子どもの遊びにとって魅力的であり、次はどんな風にしようかと創造力や想像力を働かせることもできます。一人ひとりが思い思いに砂遊びを満喫すると、周りにも目を向けるようになります。友だちとつながり始める時です。何日もかけてツルピカだんごをつくる子どもたち。壊れてしまったときの悔し泣きや、やり場のない気持ち。そこから切り替えて、立ち直って「もう一回作ろう」そんな体験ができるのが砂遊びの醍醐味。夢中になって遊べば、おのずと手指の力、しゃがみ腰で遊び続けられる下半身の力もついてきます。泥んこで汚れたお洋服をみて“今日も一日満足するまで遊んだんだなあ”と喜んでくれると嬉しいのですが…。よろしくお願いします。

行事予定

- 12日(金) 大池けいあい保育園交流 (年長潮干狩り)
- 17日(水) 園児健診
子育てサークル
- 20日(土) 懇談会/職員会議
- 25日(木) 誕生会/身体測定
避難訓練
- 26日(金) 年長園外保育(能古島)
年長児クラスお弁当の日

園児健診のお知らせ

5月17日(水) 9時半～

保育園では年2回の園児健診が義務付けられています。お休みされた場合は個別に受診して頂くことになります。

当日はできるだけ欠席されないようお願いいたします。また、お子様の発達や健康状態のことでご心配なことがありましたら、担任にお伝えください。(委託医 下村小児科)



保育園では月齢により、食事形態を変えて提供しています。

例えば・・・たんぽぽ組は離乳食(手づかみできるようにスティック状にしたものも提供する)

すみれ組は揚げ物など固い食材を提供するため、スプーンにのるくらいのおおきさに刻むなどの調理工夫をしています。子供たちが食べやすい大きさにすることで、誤嚥防止にもつながります。給食室前に食展示もございませので、ぜひご覧になられてください。

あいさんのおはなし

ありさんの おはなし きいたかね
ちいさな こえだが きこえたよ
おいしい おかしを みつけたよ
となりの おうちの おにわだよ

ありさんの おはなし きいたかね
ないしょの こえだが きこえたよ
おいしい もものみ みつけたよ
みんなで なかよく たべにこい

0歳児 たんぽぽ組

園での生活に少しずつ慣れて落ち着いて過ごせるようになってきました。4月はお部屋の中で過ごすことが多かったのですが、これから少しずつ園庭に出て、日光浴を楽しみ、砂場でサラサラの砂や水を含んだ固めの砂、砂の温かさや冷たさ等、肌感覚を楽しんでいきたいと思ひます。子ども達にとっては、砂を握ったり、つまんだり、落としたりして感触を楽しむだけで貴重な体験となります。保育者がしっかりと見守り、安全に遊べるようにしていきます。

1歳児 すみれ組

お天気の良い日には、お外へ出て元気いっぱい遊ぶすみれ組さん。お外では、砂遊びも大好きで、保育士やお友だちとフライパンやお玉を持って料理を楽しんだり、水を混ぜて泥の感触を楽しんだりして遊んでいます。砂遊び(感触遊び)で遊ぶ中で、手指の動きなどいろいろな成長発達を促しています。これからも、遊びを通して、発達につながるように楽しんで行きたいと思ひます。

2歳児 れんげ組

れんげ組のみんなは戸外が大好きで、「まだ遊ぶ」「帰らないよー」と、時間を忘れてあそんでいます。最近では気温も高くなり、砂山を作ったり、おままごとをするだけでなく水も使って泥遊びや泡遊びをしながら沢山の感触に触れています。泥を握ってお団子を作ったり、泡をカップにためてアイスを作ったりと色々な形に変わる物を思い思いに楽しむ子どもたちです。暖かい季節ならではの感触遊びを通して手指を沢山使い、指先の細やかな遊びへと繋げていけるようにしたいと思ひます。

3歳児 ゆり組

元気いっぱいゆり組さんは、空を眺めては「今日お外行けそうだね!」と外あそびに毎日ワクワクさせています。サラサラ砂作りを楽しんだり、園庭の草を使って料理作りを楽しんだりしています。中でも、凄く盛り上がるのは、みんなで大きな穴を掘って作るプール作りです!穴を掘る子ども、山を作る子ども、水を運ぶ子ども...それぞれが、好きな役割で協力をして楽しんでいます。完成したプールに、ジャンプして入っては全身ドロドロになり「キャハハハ」が響きます。今後は更にパワーアップして、全身ドロドロになって遊んでいきたいと思ひます。

4歳児 ひまわり組

天気の良い日が続く、戸外であそぶことを楽しんでいる子どもたちです。その中でも、砂場は大人気!いつの間にか砂場に集まり、泥だんごを作ったり、山を作ったり、大きな穴を掘って砂のプールを作ったりと友達や保育者と砂遊びを楽しんでいます。ピカピカの泥だんご作りがブームになり、一人一つ大事に泥だんごを作っていました。泥だんご作りを通して、力加減を知ったり、集中力を高めたりと、たくさんのことを習得しています。ピカピカ間近!という時に落として割れちゃったり...。ショックで立ち直れない子もいますが、いろんな感情を経験し、成長してほしいなと思ひています。

5歳児 さくら組

ピカピカ泥だんごづくり名人!と自慢気に作ったものを見せてくれる子どもたち。完成したものの輝きがどんどん違ってきて驚きました。どの砂がぴかぴかになるのか、力加減を自分たちで工夫しながら辛抱強くこすっては砂を掛けるのをくり返す作業...壊れて残念がる気持ちがある中で「もう一回作ろう!」と気持ちの切り替えができるのが、心の成長を感じる場面です。他にも「コーヒでいいですか?」と日常で体験したことをお店屋さんごっこにしている子もいます。日常の体験を表現できるのは5歳児さんならではのこゝと!いろんな年齢の子とも関わりながら砂遊びの幅を広げていきたいと思ひます。